

# ふれあい



第25号



平成 29 年 8 月 24 日

十日町市身体障がい者福祉センター

(今回の題字は野上忠義様です)

今年は暑い日、寒い日の寒暖差が激しく過ごしにくい日が多く、人にも作物にも厳しいスタートとなりましたが、センターはいつもご利用の皆さんが心暖くなる場所でありたいと職員一同願っています。

## ポッチャ初体験!!



ポッチャは、ヨーロッパで生まれた重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障がい者のために考案されたスポーツで、パラリンピック正式種目です。

十日町市でも、スポーツレクリエーションの普及活動の一環として、NPO 法人ネージュスポーツクラブ様のご指導されています。そこで、当センターでも、ご指導のもと初めて体験し、皆さんが真剣勝負で盛り上がり、とても楽しむ事ができました。どなたでも気軽に参加できるスポーツです!



## 近間のいいところ発見

「普段見過ごしているまちなかの良い所を再発見しよう!!」という新しい企画です。6月30日(金)に、機能訓練、心身のリフレッシュ、利用者間の交流を目的とし、分じろう⇒十じろう⇒いこての順で楽しい会話をしながら、市内を徒歩でゆっくり散策しました。午後からは、カール・ベクス氏が手がけた松代竹所の古民家見学にも出かけ、近間のいいところ発見を満喫しました。



古民家イエローハウス 2階からパチリ!!

ホットサンドセット  
~いこて~(昼食)



こんなすてきな所があったんだね!

# ～春季遠方外出～



<4月28日(金) 柏崎市>

写真教室開催>

柏崎市飯塚邸でつるし雛、恋人岬で景色を撮影。

飯塚邸では、各部屋の、アイデア満載で展示された沢山のつるし雛に心弾み、シャッターを押す手が止まらない様子でした。恋人岬では、真っ青の空、そして米山大橋と海、心晴れ晴れで、皆さん大満足の写真が撮れましたよ。

<5月14日(日) 長岡市>

日曜日ご利用のふれあいクラブの皆さんで長岡悠久山公園に出かけました。晴天の空の下、シートを広げ、昼食はオムライス!! 公園内の小動物園、郷土資料館を見学しました。心身ともにリフレッシュできた一日となりましたよ。



視線の先にはさるの親子が!



そばつゆしゃぶしゃぶ食べてます!



<5月28日(金) 長野県中野市>

春風、新緑、咲き誇るバラをお目当てに中野市に出発。ピアンデ信州中野店で絶品のしゃぶしゃぶをいただき、いざ一本木公園へ!!

850種、2,500株のバラは残念ながら5分咲きでしたが、シャクヤクの花が満開でした。ぜひ、また満開のバラタワーを見に行きましょう。

# 第7回ふれあい作品展

今年も開催

6月3日(土)～15日(木)の13日間にわたり、十日町情報館で第7回ふれあい作品展を開催。

書道 18点、 絵画 20点、 手芸 14点、 写真 19点、

折り紙 18点、 美術展受賞作品 11点、 合計 100点、 33人の方の作品を展示しました。



回を重ねる毎に、作者の皆さんの制作意欲も高まり、作品点数も多く、迫力のある作品展となっています。

～感想ノートのお言葉を紹介します～

- コツコツ自分を見つめながら、作品作りは大変でしょうが、楽しい、嬉しい、そんな気持ちが伝わってきた作品ばかりでした。
- 気持ちがやさしくなってきた、頭の角も心のトゲもとれて、まーるい心で家に帰れます。
- 会場の真ん中、グルリと一周する視線の先には、何と、何と人の心を動かす力がいっぱい感じられます。

# 夏季交流会開催



7月31日(月)の夏季交流会では、第5回カラオケ大会を行いました。今回は採点方法を変え、カラオケ機の採点ではなく、利用者の皆様が審査員となり、一番だと思った方に一票を入れる採点方法にしました。10人の方がエントリーし、「無法松の一生」を歌った、水曜日と金曜日ご利用の金沢弘一様が、見事優勝されました。参加者全員で楽しめたカラオケ大会となりました。



午前の部では、慈光こども園の年長の皆さんからダンスを披露していただきました。ゲームで交流すると、自然と笑顔になり、幸せな時間を過ごすことができました。

# ふれあいギャラリー

絵画教室  
書道教室

センター入り口に設置してある「ふれあいギャラリー」に、日々の創作活動の成果である作品が展示してあります。今回は絵画教室の3名と書道教室3名の方を紹介します。

小川 敏夫様



いつも淡いやわらかな色合いの絵を描きます。似顔絵を描くのも得意です。



樋口 初美様



女性らしくて、可愛らしいほのぼのした絵を描きます。心がほんわかしてきます。



齊藤 修様



自分の世界観を持ち、見る人が楽しくなる絵を描きます。パステルで鮮やかに色をぬります。



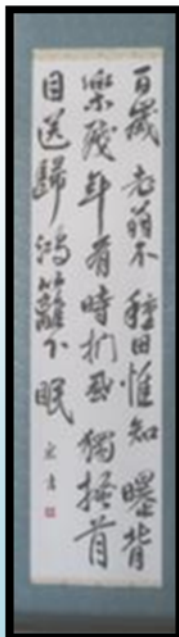
大倉 達男様



見本等は見ず、流れのある力強い文字を書きます。自分のスタイルで、自由に書道を楽しんでいます。



村山 宏様



下肢不自由ですが、自分なりに工夫して、大きな作品を書き上げます。いつも謙虚な気持ちを持っています。



服部 隆様



誠実に書道に取り組み、確実に上達しています。色々の書体に挑戦しています。

